

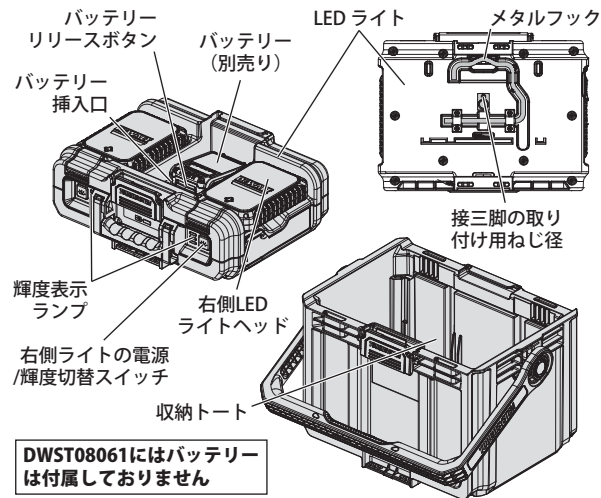


デウォルト ライトボックス 取扱説明書

DWST08061 タフシステム2.0 18V LED ライトボックス

16868

製品の各部名称と仕様



こだわりのデウォルト... 強靭な作業場を提供します。

デウォルトブランドの高品質・耐久性は現在、世界各国で圧倒的な支持を獲得しています。デウォルト電動工具は1923年アメリカ合衆国、レイモンド・デウォルトによって最初の卓上スライド丸ノコが開発されました。以来、石工、木工、金工用工具を問わず多数の工具を提供し、その耐久性はあらゆる作業場の要望にお応えし、満足していただいています。すべての工具はハイテクを駆使した弊社製造技術のもとに作られ、また出荷前の品質管理には万全を期しています。強靭な耐久性、作業の確実性、ハイパワーを作業場でお楽しみください。

仕様

品番	DWST08061	対応バッテリー	デウォルト製 18V/バッテリー
電圧	18V	収納トート サイズ	W395 x D288 x H244mm
明るさ (光束)	500/1,000/2,000 lm	収納容量	14ℓ
角度調節	0 - 360° (7段階)	最大積載	25kg
質量 (充電機含まず)	約4.83kg		

目次

製品の各部名称と仕様	1
安全上のご注意	2
警告（電動工具を安全にお使いいただくために）	2
注意（電動工具を安全にお使いいただくために）	3
警告（ライトに関する安全上の追加事項）	4
注意（ライトに関する安全上の追加事項）	4
警告（充電電池と充電器に関する安全上の事項）	4
充電の手順	6
製品の特色と使用方法	7
メンテナンス	8
アフターサービスについて	8
充電電池と環境	8
アクセサリ	8
お問い合わせ	9
修理のご依頼	9

安全上のご注意



警告

正しく安全にお使いいただく為に、ご使用前に必ずこの取扱説明書にある指示事項を全てお読みください。
お読みになった後は、いつでも見られるように必ず保管してください。

安全上のご注意（必ずお守りください）

電動工具をお取扱いの際には、火災や感電、けがなどの事故を未然に防ぐため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

- 表示内容を無視して誤った使い方をした時に生じる危害や損害の程度を、次の表示マークで区分し、説明しています。



警告

この表示の欄は、「死亡または重症などを負う可能性が想定される」内容です。



注意

この表示の欄は、「障害を負う可能性又は物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

安全上のご注意

- お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で説明しています。



このような絵表示は、気を付けていただきたい「注意喚起」内容です。



警告 電動工具を安全にお使いいただくために。

この取扱説明書を大切に保管し、必要な時に備えてください。

◆作業場の環境について

- 明るく清潔で、乾いた場所で作業してください。散らかった作業場や作業台での作業は事故の原因になります。また、雨中や湿った場所など本体内部に水の入りやすいところでは使用しないでください。湿気はモーターなどの電気絶縁を低下させ、感電事故につながります。屋外や湿った場所での使用を避けられない場合は、屋外用の延長コードやRCDで保護された電源を使用してください。
- 危険物のまわりでは決して作業しないでください。通常、電動工具は使用中またはスイッチのオン・オフ時にスパーク（火花）が発生しますので、引火性の液体やガスのある場所の近くで使用しないでください。
- お子様を近づけないでください。お子様や外部の方、訪問者が電動工具に触れないようにしてください。作業場所は作業員以外、立入禁止にしてください。

◆個人的な警告事項

- 不用意なスイッチ・オンは決してしないでください。充電電池を本体に差し込む前に必ずスイッチ・オフの状態であることを確認してください。持ち運ぶ間はスイッチに手を触れないようにしましょう。スイッチが入ると不意に刃物類が作動し、重大な事故を引き起こす恐れがあります。
- 保護メガネや他の保護器具を必ず使用してください。飛散する切り粉から目を守るために保護メガネを必ず着用してください。ホコリが大量に出る作業では健康のためにも防じんマスクを併用してください。作業環境によっては耳栓、ヘルメット、手袋、安全靴の使用も必要です。

◆工具の使用と手入れ

- 加工材はしっかりと固定して作業してください。クランプや万力などで加工材を固定してください。手で保持するよりも安全ですし、両手で電動工具を使用することは安全につながります。
- スイッチが入らない、あるいは切れない場合は、ご使用を直ちに中止してください。スイッチの故障した電動工具は、不意に刃物類が作動し、重大な事故を

警告 電動工具を安全にお使いいただくために。

引き起こす恐れがあります。所定のサービスセンターで修理してください。

- 電動工具の調節や刃物、ビット類の交換の際には、必ず充電電池を本体から外してください。また、必ずスイッチがオフであることも確認してください。こうした確認は不意に電動工具が作動して引き起こす事故を防止します。
- 指定の付属品、アタッチメントを使用してください。デフォルト製工具への使用を推薦していない付属品やアタッチメントの使用は危険をとまなうことがあります。
- 集じん装置に接続できる場合は接続してください。粉じんによる人体への影響を軽減できます。

注意 電動工具を安全にお使いいただくために。

◆電気に関する安全事項

- 電源コードを乱暴に扱わないでください。コードの部分を持って工具をぶら下げて持ち運んだり、コンセントから外す際にコードを引っばったりしないでください。感電やショート等の原因となるので、コードを熱いものや油、薬品類に接触させたり、鋭利なもので傷をつけないように注意してください。万一、誤って傷をつけた場合はその箇所を手を触れず、直ちにスイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。傷ついたコードは火災を引き起こす危険性があります。
- 感電に注意してください。電動工具を使用中、身体をアースされているものに接触させないでください。(例:パイプ、暖房器具、電子レンジ、冷蔵庫などの外枠)。

◆個人的な注意事項

- 常に注意して作業を行ってください。電動工具を使用する際、取扱方法、作業の手順、周囲の状況などに十分注意し作業に集中してください。疲労時や飲酒、薬の服用時などには決して使用しないでください。使用時の集中力の欠如は重大な事故を引き起こす原因となります。
- 作業に適した服装で作業を行ってください。そで口の開いた服装や宝石類を身に付けしないでください。電動工具の駆動部分に巻き込まれる恐れがあります。屋外で作業をする際には、滑り止めのついた履き物を着用することをお勧めします。長髪の方は作業の邪魔にならないようにしてください。
- 調整用キー、レンチ等は、使用時以外は必ず取り外してください。スイッチを入れる前に、調節に用いたキーやレンチなどの工具類が全て取り外されている

注意 電動工具を安全にお使いいただくために。

かどうか、常に確認する習慣をつけてください。

- 無理な姿勢で作業をしないでください。常に足場を安定させ、バランスを保つようにしてください。無理な姿勢は、思わぬ事故を引き起こす原因となります。
- 電動工具に無理な力をかけないでください。電動工具は、機械本来の用途や負荷状態の限度内でご使用いただくのが基本です。また、所定の速度で使用することによって、仕上がりの良い安全な作業ができます。決してモーターがロックするような無理な使い方はしないでください。発煙、発火の恐れがあります。
- 使用していない電動工具はお子様や初心者の方の手が届かない乾燥したところに保管してください。電動工具はお子様や初心者の方には大変危険なものです。使用していない時は本体と充電電池を別々に保管することも心がけてください。
- 安全上のご注意を必ず守ってください。慣れにより注意を無視した使用をすると、重大な事故を引き起こす原因となります。

◆工具の使用と手入れ

- 作業にあった電動工具を使用してください。小型の電動工具やアタッチメントを大型の電動工具で行う作業には使用しないでください。けがの恐れがあります。
- 指定された用途以外には使用しないでください。けがの恐れがあります。
- 損傷部品を点検してください。引き続き使用する前に、安全カバーやその他の部品に損傷がないか点検してください。また正しく動作するか、所定の機能が発揮されるかどうかを確認してください。可動部分の位置ずれや引っかかり、部品の破損、取り付け状態、その他に異常がないか点検してください。損傷した不良部品は、所定のサービスセンターで修理または交換してください。
- 電動工具と刃物類は、こまめに手入れをしてください。安全で効率の良い作業をしていただくために、刃物類はよく手入れをし、シャープな状態を保ってください。電動工具は常に手入れのゆきとどいた状態で使用してください。特に電動工具のハンドル部分は清潔な状態に保ち、油やグリースがつかないようにしてください。思わぬ事故を引き起こす原因となります。

◆修理／メンテナンス

- 電動工具の修理は有資格技術者のみが行えます。修理、メンテナンス、調整は所定のサービスセンターの有資格者が行わなければなりません。
- 純正部品のみを使用してください。十分な能力を発揮するために、修理メンテナンス、調整は、純正部品のみを使用して行わなければなりません。

警告 ライトに関する安全上の追加事項。

- 使用前に取扱説明書を必ずよくお読みください。
- 光を直接のぞきこんだり、長い時間光が目当たらないようにしてください。また、補助的な器具を使用し、光を直接見る試みをしないでください。
- 他の人の目にライトを向け、光を当てないようにしてください。また、お子様の近くでライトを使用する場合には、厳重な管理の元行うようにしてください。
- 誤って落としたり、ぶつけたときは、本機などに破損や亀裂、変形がないことをよく確認してください。必要に応じて、所定のサービスセンターに修理、メンテナンスを依頼してください。
- ライトを水やその他の液体の中に入れてたり、洗ったりしないでください。また、落下の恐れがあるので、シンクなどの水が溜まった場所での使用は避け、保管は室内の水気のない場所にしてください。
- 危険物のまわりでは決して作業しないでください。通常、電動工具は使用中またはスイッチのオン・オフ時にスパーク（火花）が発生しますので、引火性の液体やガスのある場所の近くで使用しないでください。また、使用時にライトを布や引火性のあるもので覆わないようにしてください。

注意 ライトに関する安全上の追加事項。

- ライトを使用しないときはスイッチをオフにしてください。また、メンテナンスやお手入れをする際は必ずスイッチをオフしてください。
- 本機の光源は交換できません。光源が寿命に達したら、ライト全体を交換する必要があります。

電動工具のラベルには、下記のマークが含まれることがあります。

V	電圧
==	直流
□	二重絶縁
△	注意
no	無負荷状態でのスピード
○○○min ⁻¹	1分毎の回転数

警告 充電電池と充電器に関する安全上の事項。

- ◆ 下記の注意事項を全てお読みください。
- 充電器の定格電圧が電源と一致していることを確認してください。充電器の電圧は定格板に記載されています。
- 充電器は屋内のみで使用してください。また、充電器を濡れた場所や、ちらかった場所では使用しないでください。特に水まわりの近くでの使用や、水の中に浸けたりしないでください。
- 充電器のコードやプラグ部分に損傷がある場合、使用せず新しいものと交換してください。
※交換作業は、製造者もしくはその代理店又は同等の有資格者が行います。
- 充電器が衝撃、落下、その他何らかの原因で損傷した場合には使用せず、所定のサービスセンターにお持ち込みください。
- 2個の充電器どうしをけっして一緒に接続しないでください。
- 導電体の物を充電器の充電端子に接触させないように十分注意してください。充電器の充電端子には高電圧がかかっており、感電および感電死の恐れがあります。
- 充電電池の表面にひび割れや損傷がみられる場合は、絶対に使用しないでください。充電器に破損した充電電池を差し込むと、感電および感電死の恐れがあります。
- 電源コードを乱暴に扱わないでください。コンセントから電源プラグを外すときは、コードを引っ張らないでください。電源コードの位置に気をくばってください。コードを踏みつけたり、つまずいたりすると危険ですし、コードを傷つけることとなります。
- 充電器の上にものを絶対に置かないでください。柔らかいもの（例：綿、スポンジ等の材質）の上に充電器を置かないでください。充電器の上部と底部に通気するための穴が切っており、穴をふさぐと、熱が充電器内にこもり、大変危険です。充電器は熱のあるところをさけてご使用ください。
- 充電器を分解する試みは絶対にしないでください。修理／メンテナンスは、所定のサービス・センターに依頼してください。発火したり、異常動作してケガをする恐れがあります。
- 充電器を掃除する際、必ず電源プラグをコンセントから抜いてから行ってください。これは感電を防止するために必要な事項です。充電電池を充電器から抜くだけでは、感電の防止にはなりません。
- 充電電池を開ける試みは絶対にしないでください。充電電池本体にひびや傷へこみを発見した場合、再充電することなくすぐにご使用をおやめください。

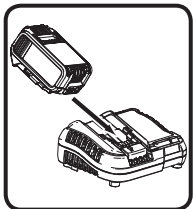
警告 充電電池と充電器に関する安全上の事項。

- 周囲温度が4℃以上、及び40℃以下の環境下で充電電池の充電を行ってください。また、温度が40度を超える場所に保管しないでください。これは充電電池に重大な損傷をあたえるのを防止するために必要な事項です。
- 充電電池がひどく損傷していたり完全に消耗していても、焼却しないでください。充電電池が火の中で爆発する恐れがあります。過度な使用や極端な温度状況のもとでは、わずかな量の液もれが充電電池から発生することがあります。もし外部シールが破れて漏れ出した液体が皮膚に触れた場合は、すぐに水で洗い流し、最寄りの医療機関にご相談ください。
- 充電電池の端子間を絶対にショートさせないでください。ネジ、刃物、くぎなどの金属が充電電池の充電用金属端子に接触してショートすることのないように注意してください。
- 充電電池の充電は専用の充電器のみで行ってください。誤った使用法は感電を引き起こしたり、充電電池を加熱させたり、液漏れなどを引き起こす原因となります。取扱説明書に記載してある充電器でのみ、充電電池を充電してください。
- 専用の充電電池でのみ本製品をご利用ください。他社製の充電電池での本製品のご使用は、火災を引き起こす危険性があります。取扱説明書に記載している充電電池でのみ、本製品をご使用ください。
- 充電電池は満充電にしてから保管してください。残量が少ない状態で保管すると充電電池が劣化する場合があります。長期間保管せず、定期的に利用することをおすすめします。
- 充電中でないときは、プラグをコンセントから必ず外しておいてください。
- どうしても必要な場合を除き、延長コードにつないで使用しないでください。
- 「充電上の注意事項」を必ずよくお読みください。

充電の手順

◆充電のしかた

DCB1104の場合



- (1) 充電器の定格板に表示してある電源と、コンセントの電源が一致していることを確認してください。家庭用電源のコンセントに充電器の電源プラグを差し込んでください。
- (2) 充電電池を充電器の差し込み口に差し込んでください。充電電池がしっかりと差し込み口にはまっているか確認してください。充電器が充電を始めると、インジケータが点滅しはじめます。これは、「充電中」を意味します。
- (3) ステージ1充電のインジケータ点滅表示は、充電電池容量の大部分を占める最初の充電サイクルを表します。ステージ2充電のインジケータ点滅表示は 充電電池が満充電になるまでの残量（トップオフ）充電を表します。
- (4) 充電が完了すると、インジケータが光ったままになります。これは「充電完了」を意味します。充電終了後、充電器に充電電池を放置したままにしても問題はありません。

インジケータ表示 (DCB1104)

	充電中 (ステージ 1)	— —	
	充電中 (ステージ 2)	— — — —	
	充電完了	— — — —	
	異常温度待時機*	- - - — —	

◆充電がうまく行われなときは

- (1) 電源コンセントに電灯などの他の電気機具を接続して、確かに電流が来ているかを調べる。
- (2) 電源コンセントが、壁の電源スイッチと連動しているか確認する。
- (3) 周囲温度が+4℃以上、および+40℃以下の環境下で充電を行ったか確かめる。
- (4) それでも充電されないときには、お買い上げの販売店にお買い上げ時のレシートなどと一緒にご持参のうえご相談ください。

△充電上の注意事項

- 充電中、充電器と充電電池は触れると暖かく感じるようになります。これは正常な状態であって、問題はありません。
- 充電電池を充電していないとき、充電器のプラグは電源コンセントから外しておいてください。スチール・ウール（鉄綿）、アルミホイル、その他の金属切り粉等により、充電器の充電端子が短絡する危険性があります。また、これらの材質からはなれた場所で充電器を使用することを心がけてください。充電器のプラグは電源コンセントから外した状態で、これら異物を取り払ってください。
- どんな液体も充電器内に入らないように気をつけてください。感電を引き起こす可能性があります。充電電池の冷却を容易にするため、ご使用の後、充電器と充電電池は高温になる場所で保管しないでください。
- 充電器は、お客様がご自身で修理することはできません。ご自身で充電器を開けられると静電気が発生し内部部品が故障する可能性があります。必ず所定のサービスセンターの有資格者に修理／メンテナンスを依頼してください。

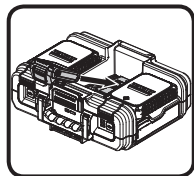
※異常温度待時機機能

充電に適した温度に達するまで待機、または充電速度を下げる機能です。充電電池の温度が高すぎる、あるいは低すぎる場合に作動し、適正な温度に達したら充電を開始します。動作中は赤いインジケータが点滅、黄色いインジケータが点灯します。適正な温度に達したら、黄色いインジケータが消灯し、通常の充電を行います。（充電電池の温度が低過ぎる場合、通常の充電の約半分速度で充電を行います。充電電池が適正な温度に達した場合においても、通常の充電速度に戻りません。）

製品の特徴と使用方法

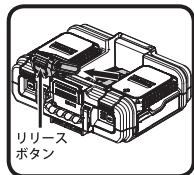
△デフォルト製充電電池は充電されていない状態で出荷されます。最初にご使用するときは、ご使用前に必ず充電を十分にしてください。

◆充電電池の取り付け方／取り外し方



充電電池を本機に取り付けるとき、ライトのトップにある挿入口と合っていることを確認し、「カチン」としっかりはまるまで充電電池を差し込んでください。

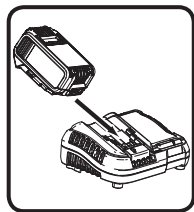
△充電電池が十分充電されていることを確認してから本品をお使いください。



充電電池をライトボックスから取り外すとき、充電電池の前面にあるリリースボタンを押したまま、充電電池を横にスライドしますとライト本体から外れます。

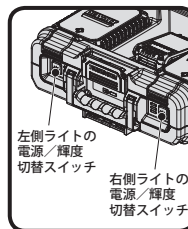
△充電電池を充電する際、「充電の手順」の項に従って充電してください。

◆再充電



いつものような仕事をさせたときに工具が力強く作動しない場合は絶対に使用せず、再充電してください。以前に少しかだけ使用した充電電池も、ご使用前に再充電することを心がけてください。

◆ライト電源/輝度切替スイッチ

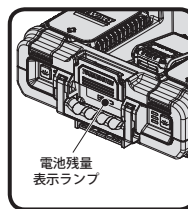


右側ライトの電源/輝度切替スイッチ
LEDライトヘッドを必ず上に引っ張ってから右側ライトの電源/輝度切替スイッチを押すことで、ライトが点灯します。1回押すと高照度で点灯（スイッチオン）、2回押すと中照度で点灯、3回押すと低照度で点灯、4回押すと消灯（スイッチオフ）となります。

※左側ライト動作は上記と同様

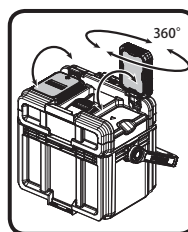
※右/左側ライトは同時に使用可能

◆電池残量お知らせ機能



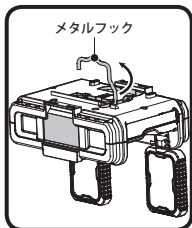
電池の残量が少なくなると、ライトは2回点滅してから暗くなり、照度が通常のレベルより低下します。電池が完全に放電されるまで、45秒ごとに2回の点滅でお知らせを続け、完全に放電されるとライトは消灯します。

◆角度調節



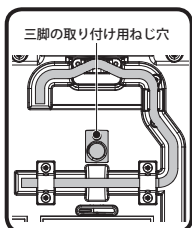
0~360°の間で角度が調節できます。
ライトを回転させるには、ライトを上引っ張ります。
ライトは最大360°まで回転できます。

◆壁掛け用高耐久性フック



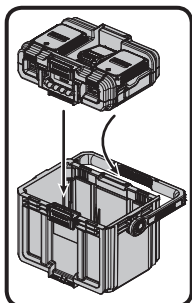
メタルフックは上に起こして使用してください。

◆三脚の取り付け方



落下を防ぐために、取り付け前に本機側の三脚取り付け用のねじ穴と、位置決め穴の位置をよく確認し、ねじを回してしっかりと取り付けください。
※市販の三脚（取り付け用ねじ径：15.8mmと6.35mm）をお使いください。

◆連結方法



同シリーズの製品（タフシステム2.0製品）を別途ご用意いただきますと、ワンタッチで連結することができます。
※ライトボックスはハーフサイズ形状であるため、ハーフサイズボックス、又は「ハーフサイズボックス用コネクター」がついている製品のみ、連結可能になります。

+ハーフサイズボックス用コネクターがついている品番：
DWST83293-1, DWST83294-1, DWST83342-1,
DWST83295-1, DWST83394-1, DWST83529-1,
DWST08330-1

+ハーフサイズボックス/オーガナイザー品番：
DWST83392-1, DWST08035-1

メンテナンス

製品の掃除には、から拭き、水またはぬるま湯でうすめた中性洗剤を湿らせた布で表面を拭いてください。テレピン油、ペイント用シンナー等の薬品は使用しないでください。製品内部に液体の入らないように、また製品本体を液体に浸けないように十分注意してください。

⚠ 注意 本機のメンテナンスをする際は、必ず充電電池を抜いて行ってください。

アフターサービスについて

本機の修理、メンテナンス、調整は所定のサービスセンターにて有資格者が純正品品を使用して行わなければなりません。必ずお買い上げの販売店または当社認定サービスセンターまでご相談ください。修理の知識や技術のない方が修理を行いますと、事故やケガの恐れがあります。

♻ 充電電池と環境



Li-ion
リチウムイオン
電池はリサイクルへ

デウォルト製コードレス電動工具に使用している充電電池はリサイクル可能な貴重な資源です。充電電池や製品の廃棄の際には、下記の手順に従いリサイクルにご協力ください。

- 1) 充電電池の寿命がなくなるまで使いきってから充電電池を交換してください（充電電池には寿命があります）。
- 2) 動かなくなった充電電池は、充電式電池リサイクル協力店またはポップリベット・ファスナー（株）ツール事業部（デウォルト）へ持ち込みをお願いします。
（充電式電池リサイクル協力店はJBRCのホームページより検索してください。
<https://www.jbrc.com/recycle/kensaku.html>）

アクセサリ

本製品用の付属品は各販売店もしくは所定のサービスセンターにて販売しております。また付属品やアタッチメントについてのお問い合わせは、販売店または所定のサービスセンターまでご連絡ください。

△当社の認定しない付属品やアタッチメントのご使用は、事故やケガの原因になる恐れがあります。ご使用にならないでください。

お問い合わせ

本製品のお問い合わせは弊社ホームページから行えます。下記のQRコードよりアクセスしてください。



修理のご依頼

本製品の修理、不具合に関するお問い合わせは、お電話か、弊社ホームページのメール、チャットから行えます。下記のQRコードよりアクセスいただき、お問い合わせをいただくか、お買い求めいただいたお店にご相談ください。



TEL: 03-3288-3010 内線1番

(月曜日から金曜日の午前9時から午後5時)

ご連絡いただく場合は、お買い求めいただいたご購入履歴（レシート等）をご用意いただきますようお願い申し上げます。

有償修理のご依頼にて、修理を行われず、未修理品の返却（修理をご希望されず製品の返却をご希望される）の場合、修理見積の際、分解作業を行いますので、お送りいただいた時の修理依頼品の状態と変わる場合がございますのであらかじめご承知おきください。

また、分解していない状態であっても感電やショートその他の異常が発生する恐れがありますので、ご使用しないでください。

MEMO

製品保証書

<保証規定>

保証期間：上部 LED ライトボックス お買い上げ日より3年間

1) 取扱説明書や製品ラベルに記載されている注意書きに従った使用状況で、本製品が故障した場合には、無償修理をいたします。

無償修理をご依頼になる場合は、以下のものをお買い上げの販売店にご持参いただくか、デフォルトまでご連絡ください。

その際の諸費用は、お客様の負担となります。

- ・製品
- ・必要事項を記入した本書
- ・レシート（領収書）またはそのコピー

2) デフォルト認定サービスセンターが保証対象の認定を行います。

3) 次の場合は、本保証書規定の対象外となり、有料の修理または交換となります。

- ◆本書、お買い上げの日付を証明するレシート（領収書）またはそのコピーがない場合
- ◆オークションや、中古品など新品でご購入した以外の場合
- ◆移動、落下、水没など製造上の問題以外による故障および損傷
- ◆使用上の誤りや注意書きを無視した使用による故障および損傷
- ◆不当な修理や改造による故障および損傷
- ◆火災・地震などの天災、騒乱などの人災、公害や異常電圧などの環境による故障および損傷
- ◆海外など、ご利用電源が100V（50 / 60Hz）でない環境でのご使用による故障および損傷
- ◆保証期間経過後のご依頼
- ◆温度、湿度など適正な環境以外でのご使用による故障および損傷
- ◆過負荷をかけ続けた場合、または不具合が発生していながら継続ご使用による故障および損傷
- ◆製品上に刻印されているデータコードが認識できない場合

- ◆セット品のうち一部の製品においてセット内の他製品とデータコードが一致しない場合
 - ◆製品を貸与されてのご使用による故障および損傷
 - ◆高い頻度のご使用で、定期的なメンテナンスやサービスがない場合の故障および損傷
 - 4) 本書は日本国内においてのみ有効です。This warranty is valid only in Japan.
 - 5) 本書は再発行いたしませんので、紛失しないように大切に保管してください。
 - 6) 本規定は、以上の保証規定により修理・交換をお約束するためのもので、これによりお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
 - 7) 本規定は予告なく変更されることがあります。
- ※ ビット、ノコ刃、サンドペーパー、掃除機フィルター、チェーン等の消耗品は保証の対象外です。

<アフターサービスについて>

アフターサービスに関する事項は、「アフターサービスについて」をご参照ください。保証期間経過後の修理等については、デフォルトまでお問合せください。

<個人情報のお取り扱いについて>

弊社は、お客様よりお知らせいただいたお客様の住所、氏名、電話番号などの個人を識別、もしくは特定することのできる固有の情報（以下「個人情報」）を、本サービス提供目的のため、弊社ならびに弊社指定の宅配業者に提供します。お客様は、あらかじめこれに同意するものとします。また個人情報は、新製品情報、イベントのご案内、弊社製品サービスの品質向上のためにも利用させていただきます。



保証規定に関しましては、左記の QR コードより「Japan」を選択する事によりご覧いただけます。



デウォルト 製品保証書

本書は、裏面に記載された保証規定により無償で修理・交換をお約束するものです。詳細は裏面の保証規定をご参照ください。

お客様記入欄	
フリガナ	製品名
お名前	タフシステム 2.0 18V LED ライトボックス
TEL ()	型番
ご住所 (〒) 都道 府県	DWST08061
	お買い上げ日
	西暦 <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> 年 <input type="text"/> <input type="text"/> 月 <input type="text"/> <input type="text"/> 日

ポップリベット・ファスナー株式会社 ツール事業部 (デウォルト)

〒102-0094 東京都千代田区紀尾井町 3-6 紀尾井町パークビル 8F

TEL : 03 (3288) 3010 内線1番 FAX : 03 (3221) 8220